明と新しい仕組みのご案内を行い、組合員・利用者の信頼と期待に応え、豊かで安心して暮らすことのできる地域づくりに取り組みました。

生命総合および建物更生共済等の長期共済は1,385件の契約となり、満期14億1,551万円、計画対比59・6％（前年対比77・2％）、保障160億690万円、計画対比212・0％（前年対比276・7％）の実績となりました。

ＪＡ共済は、平成29年度においても、より多くの組合員・利用者からご利用頂いたことで、支払件数3,549件、共済金21億981万円（満期共済金を含む）をお支払いし、役に立つことができました。

◎平成30年度事業計画

地域農業振興については、「農業生産の拡大」、「農業所得の増大」をめざし複合経営を推進します。特に稲作偏重からの脱却による組合員の農業所得向上を図るため、野菜の種苗費等助成をさらにパワーアップし、作付面積の拡大を図るとともに市場情報の収集による多様な販売チャネルの構築にも取り組みます。また、昨年12月に開設した「無料職業紹介所」を有効に活用し、労働力不足の解消に努めます。

ＪＡの特性を生かしながら食と農を基軸に「人・モノ・情報等の幅広い交流」をＪＡ事業の基礎となる活動として展開します。組合員や地域住民が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことができるよう、助け合い・健康づくりを重点とした活動を進めるほか、「支店を拠点とした協同活動」を軸に、地域に密着した活動の強化を行っていきます。

平成30年度は、第七次3カ年計画の最終年度とて、組合員が安心して農業経営ができる体制づくりを支援し、経営基盤の強化を図るなど計画に基づいた各事業に取り組むとともに、地域社会への貢献により信頼されるＪＡを目指します。

通常総代会提出議案

〈報告事項〉

報告事項1
ＪＡバンク基本方針の変更について

報告事項2
第20年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに全国監査機構の監査報告及び監事の監査報告について

〈提出議案〉

議案第1号
第20年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

議案第2号
定款の一部変更について

議案第3号
信用事業規程の変更について

議案第4号
平成30年度計画の設定について

議案第5号
平成30年度経費の賦課金額、賦課の方法、徴収時期及び徴収方法の決定について

議案第6号
平成30年度理事及び監事の報酬決定について

付帯決議1
決議事項中、行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総代会決議の内容を変えない字句等の変更は理事会にご一任願います。

付帯決議2
年度途中で、事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で計画の変更ができることを承認願います。

特別決議
ＪＡグループの自己改革実践の加速化に関する特別決議（案）

第20回通常総代会 表彰者

永年勤続者

○協同班長

山田　鉄憲（のしろ東）
金谷　利彦（のしろ東）
小川　肇（のしろ東）
小杉山　正（のしろ東）
福田長太郎（のしろ東）
清水　博文（のしろ北）
佐々木藤美（のしろ北）
佐藤　悦朗（のしろ北）
桂田　俊彦（藤　里）
桐越　智嗣（藤　里）
佐々木保則（藤　里）
園部　精悦（藤　里）

○部　会

稲作部会長
堀内直富久
大豆生産組合長
高橋　信男

○職　員

勤続30年
山谷　賢雄
勤続20年
木村　範夫
大山真純美